G7仙台科学技術大臣会合

- 科学技術は、経済成長や地球規模課題の解決に加え、**国民の安全・安心の確保**からも重要。
- G7仙台科学技術大臣会合では、同志国であるG7各国との間で、科学技術国際協力の推進 に必要な調和のとれた研究環境の在り方を議論し、科学技術によるグローバルな課題解決へ 貢献することを目指す。

大臣会合の概要

G7サミットに係る関係閣僚会合として、 2008年に日本で初めて開催され、これまで8回 開催。

(昨年のドイツ (フランクフルト) における大臣会合の主な議題)

- 科学と研究における自由
- 研究インテグリティ及びセキュリティ
- オープンサイエンス 等





2016年つくば会合

2022年フランクフルト会合

G7仙台科学技術大臣会合

- ○2023年5月12日から14日に秋保温泉で開催。
- ○大臣会合では、オープンサイエンス、研究セキュリティ・インテグリティ、科学技術国際協力などが議論される予定。
- ○開催地となる仙台市は、東北大学との連携により最 先端の科学技術の力によるまちづくりを進めており 今年度、世界最高水準の分析性能を誇る次世代放射 光施設の完成が予定されているなど、我が国の科学 技術力を世界にアピールする機会。



次世代放射光施設「ナノテラス」(2023年度完成予定)